

令和5年度 1年 後期中間テスト 範囲一覧 11/22(水) 実施

教科	テスト範囲	学習のポイント
国語	○教科書 p. 96 ~ 105 「大人に～」 p.106 ~ 115 「星の花が～」 p.123 ~ 124 「漢字の音訓」 p.126 ~ 135 「『言葉』をもつ～」 p.150 ~ 151 「大阿蘇」	○新・基礎の学習から • 大人に～：疎開する理由。母の顔について。ヒロユキの死の場面。泣いた母について。 • 星の～：放課後の戸部君とのやり取りから終わりの部分の私の気持ち。 • 漢字の～：音読み、訓読みの説明。二つの読み方。熟語の読み方。 • 「言葉」を～：検証について。実験の結果と筆者の考え。 • 大阿蘇：情景の理解。作者の想像。表現のしかた。
数学	3章 方程式 ○教科書 p. 89 ~ 112 ○基礎からの問題集 p. 44 ~ 61	• 今回もワークからたくさん出題します。高得点目指して頑張って下さい！ • テストに近づいてきたらまた 秘 情報をお知らせします。
英語	4章 比例と反比例 ○教科書 p. 113 ~ 152 ○基礎からの問題集 p. 62 ~ 81	中間テストだけでなく、今までの総復習をしていきます。 ※正負の数、文字式、方程式の計算を12月の計算領域テストに向けて正確に素早くできるように練習していきます。 ※小学校の算数を含めて練習します。全員が説明できるように練習していきます。
理科	○教科書 p.37 ~ 73 Unit 4 ~ Unit 7 ○ワーク (新英語のワーク) p. 34 ~ 76 ☆提出締め切り日 11月20日(月) ※教科連絡係が回収 ※55ページまではチェック済み 再提出・未提出車は早めに	【基本の勉強方法】 <input type="checkbox"/> 教科書の文を音読 <input type="checkbox"/> 「小学校の単語」「New Words」の単語を読めるように練習 <input type="checkbox"/> 読めるようになったら書く練習（声を出しながら書く練習をしたり、自分でテストをして確認をする。） <input type="checkbox"/> ワークの問題に繰り返し取り組む <input type="checkbox"/> 英作文をする（チェックしてもらいましょう） 【学習ポイント】 • 単語は何も見ずに書けるようになるまで練習する。 • key sentenceやワークのポイントのところを理解する。 • 普段から字を丁寧に書く習慣を付ける。※aとuやhとnなど
社会	「身のまわりの物質」 第2章「気体の性質」 第3章「水溶液の性質」 第4章「物質の姿と状態変化」 ○教科書 P. 93 ~ 137 ○ワーク P. 46 ~ 71 「身のまわりの現象」（定規準備） 第1章「光の世界」 ○教科書 P. 145 ~ 162 ○ワーク P. 76 ~ 85 ※ただし進んだところまで ワーク本体に記入してテスト終了後に提出（理科係に提出）	• 教科書太字の重要語句を漢字で書ける＆説明できるように。 • ワーク・理科カード・理科のステップ等をで問題に慣れる。 • 実験の方法・結果・注意点等を覚え、また、実験の結果から考察できるようにしておく。 • 気体の作り方（材料名）、確かめ方（何がどうなる）を暗記！ • 気体の集め方の名称・気体の性質との関係を説明できる。 • 質量パーセント濃度の計算必出 • 溶解度曲線のグラフから溶ける量や結晶の量を計算できる。 • 状態変化のグラフから状態を説明できる。 • 物質の状態変化をモデルで表すことができる • 混合物の蒸留のグラフから出てきた物質を判定できる。 • 反射・屈折の光の道筋を作図できる。 • 凸レンズによる実像や虚像を作図できる。
歴史	【地理的分野】 第2章 世界の諸地域 ①アジア州 ②ヨーロッパ州 ③アフリカ州 教科書 P. 47 ~ 91 ワーク P. 30 ~ 49 【歴史的分野】 第2章 原始・古代の日本と世界 3節 大帝国の出現と律令国家の形成 教科書 P. 38 ~ 58 ワーク P. 16 ~ 27	• ワークの問題を中心に解き直しをすること。 • 教科書の太字の意味をまとめたり、資料（絵図・地図・グラフ等）を見ておく。また、 <u>教科書の太字で記された重要語句は、正しい漢字で書けるように</u> してておく。 • 各時代に出された法令について、出された目的を自分のことばで説明できるようにしておくこと。 • 奈良時代の税の内容や藤原氏の政治のしくみについて、内容を理解しておくこと。 • アジア州・ヨーロッパ州・アフリカ州の地域的特色と地球的課題について、諸資料を参考に自分のことばで説明できるようにしておくこと。 ・最近のニュースから、10点分出題します。

令和5年度 2年 後期中間テスト範囲一覧

11/22(水) 実施

教科	テスト範囲	学習のポイント
国語	○教科書 p. 78~79 「類義語・対義語・多義語」 p. 92~105 「盆土産」 p. 106~111 「字のない葉書」 p. 117~119 「敬語」 p. 128~129 「同じ訓・同じ音～」 p. 124~131 「モアイは語る」	○新・基礎の学習から ・類義語～：正しい熟語の選択、誤字訂正 ・盆土産～：帰ってきた父。父の思いや様子、ぼくの心情。 ・字のない～：妹の様子。父の姿。見ている私の思い。 ・敬語：適切な敬語への書き換え。 ・同じ訓～：正しい漢字の選択。誤字の訂正。 ・モアイ～：イースター島の運命から学ぶべきこと。
数学	3章 「1次関数」 ○教科書 p 57~94 ○数学ワーク p 44~61	・1次関数の「式」「表」「グラフ」の特徴をしっかりと確認し、それぞれを結びつけて考えられるようにしておくこと。
学	4章 「平行と合同」 ○教科書 p 95~124 ○数学ワーク p 64~79 ※ワーク提出は随時行います。 →テスト終了後に全範囲チェック	・単元評価問題の復習をして、ワークのA問題や単元評価の問題は解けるように!! ・平行と合同では、多角形の内角と外角や新しく学習した角の名前とその特徴をしっかりとまとめて学習すること。 ・三角形の合同条件を正確に覚え、基本的な証明がしっかりと書けるようにしておくこと。 *ワークでテスト範囲の部分を練習し、答え合わせをすること。どこで何を間違ったのかを確認し、テストで同じ間違しないようにテスト勉強に取り組むこと。 *分からぬ所は早めの質問を!!
英語	○教科書 Unit3 R&T①~Unit5 Scene2 p40~75 ○ワーク p38~71	【基本の勉強方法】 ① 単語や文を声に出して書いて練習する。 ② ワークを使って問題練習→丸付け→間違いを家庭学習ノート等に練習する。 ③ 習った表現を使って英作文をする。(添削受け付けます！) ④ 教科書の英文和訳
言語	ワーク提出締め切り日 11月20日(月) ※教科連絡係が回収 ①to 動詞の原形 (～すべき) ②It is to ~. ③助動詞 (have to / must) ④動名詞 (enjoy ~ing) ⑤how to	【学習ポイント】 ・単語練習して終わりではなく、自分でテストをして覚えたかどうか確かめること。 単語練習はただ書くだけでは身についたどうかが分かりませんよ!!! ・練習した単語を使った文を作る。 ・ワークの問題を繰り返し解く。 ・授業で練習した基本文練習のプリントを復習に使う！ 分からぬ所は先生に聞きに行く!!!
理科	「生物のつくりとはたらき」 教科書 P 120~P 165 ワーク P 46~P 67 「天気とその変化」 教科書 P 170~P 208 ワーク P 72~91 ※ただし進んだ範囲まで テスト終了後ワークノート回収 理科係が集めて持ってくる	・教科書太字の 重要語句を漢字で書ける & 説明できる。 ・ワーク・理科カード・ステップ問題等で問題に慣れる。 ・実験の方法・結果・注意点等を覚え、実験結果から考察できる。 ・植物の茎・根のはたらきと、蒸散の計算 ・養分と消化液のはたらきを整理しておく。 ・内臓のはたらきと、前後の血管で物質の量を説明できる。 ・通常の反応と反射での信号の伝わり方の違いを説明できる。 ・天気図記号、天気の判定、気温等のグラフの判定。 ・圧力の計算、等圧線の作図、気圧の読み取り。 ・低気圧・高気圧、各前線のしくみ
社会	【地理的分野】 第3章 日本の諸地域 ①九州地方 ②中国・四国地方 ③近畿地方 ④中部地方 ⑤関東地方 教科書 P. 173~243 ワーク P. 20~51	・ワークを中心に、繰り返し復習しておきましょう。 ・ 教科書の太文字 を中心に、 重要語句は漢字で書ける ようにしておきましょう。 ・自然環境（地形・気候・山地・河川など）をそれぞれ確認しておくこと。→ワークや白地図 ・それぞれの地方で見られる、地域的特色について資料から読み取り、説明できるようにしておくこと。 ・都府県の位置、県庁所在地の都市を確認しておくこと。 ・ 問題文の指示に従って、諸資料(分布図・グラフ・写真など)から、情報を読みとり 、説明できるようにしておきましょう。 ・最近のニュースから、10点分出題します。

令和5年度 3年 後期中間テスト 範囲一覧 11/22(水) 実施

教科	テスト範囲	学習のポイント
国語	○教科書 p.94 ~ 97 「挨拶」 p.98 ~ 113 「故郷」 p.116 「論理の展開を整える」 p.117 「慣用句・ことわざ・故事成語」 p.119 ~ 122 「漢字の造語力」	新・基礎の学習から ・挨拶：「顔」について。表現の内容や効果。「油断」について。 ・故郷：故郷を離れる場面について。わたしの心情や思い。伝えたいこと。 ・論理の～：文章構成。事実と意見。内容の吟味。接続する言葉。 ・慣用句～：ワーク p.80 ~ 81 について。 ・漢字の～：熟語の意味。類義語や対義語。
数学	3章 2次方程式 ○教科書 p.69 ~ 92 ○数学のワーク p.64 ~ 87 4章 関数 $y = ax^2$ ○教科書 p.93 ~ 126 ○数学のワーク p.88 ~ 109 ※ワーク提出は細切れに随時行いま す。→テスト終了後に全範囲をチェック	・2次方程式の3つの解き方を使い分けられるまで練習する。 ・文章題の基本の解き方、解の吟味を確認しておくこと。 ・関数は表、式・グラフの特徴をしっかり確認して、基本的な問題を繰り返し確認すること。 ・ワーク p.86 ~ 87『3章のチェック』、p.108 ~ 109『4章のチェック』は確実に解けるようにしておく。 *ワークでテスト範囲の部分を練習し、答え合わせをすること。 どこで何を間違ったのかを確認し、テストで同じ間違いをしないように、テスト対策に取り組むこと。 *教科書等で大事な用語をチェックする。
英語	○教科書 p.38~80 Unit3 Scene2 ~ Unit5 Scene2 ☆① want + 人 + to + 動詞の原形 ② let + 人 + 動詞の原形 ③ 間接疑問文 ④ 後置修飾(現在分詞～している〇〇) ⑤ 後置修飾(過去分詞～された〇〇) ⑥ 関係代名詞 who, that, which ○ワーク P.38 ~ P.69 ※提出期限 11月20日(月) 教科連絡係に提出(丸付けも必ず!!)	【基本の勉強方法】 ① 単語や文を声に出して書いて練習 ② ワークを使って問題練習→丸付け→間違ったところを家庭学習ノート等に練習 ③ 習った表現を使って、英作文をする (添削受け付けます!) ④ 教科書の英文和訳 【学習ポイント】 ・練習して終わりではなく、自分でテストをして覚えたかどうか確かめること。 ・ワークの問題を繰り返し解くこと。
理科	「生命の連續性」 第3章「生物の多様性と進化」 ○教科書 P.109 ~ P.125 ○ワーク P.38 ~ P.43 「運動とエネルギー」 ○教科書 P.130 ~ P.187 ○ワーク P.48 ~ P.79 ※ただし進んだところまで ○整研 「24」「25」「26」 ワーク提出テスト終了後(理科係に提出)	・教科書太字の重要語句を漢字で書ける&説明できるように。 ・ワーク・理科カード・ステップ問題等で問題に慣れる。 ・セキツイ動物の出現順番と水との関係 ・記録タイマーの使い方、速度の求め方 ・タイマーテープの記録から「速度_時間グラフ」や「距離_時間グラフ」を考察し、どのような運動かを判断できる。 ・合力の作図、分力の作図(三角定規持参) ・慣性、作用・反作用(作図あり) ・浮力(圧力との違いを明確にしておく) ・運動エネルギー・位置エネルギー・力学的エネルギーの保存 ・仕事(滑車の仕事含む)、仕事率の計算
社会	【公民的分野】 第2章 個人を尊重する日本国憲法 1節 日本国憲法の成り立ちと国民主権 2節 憲法が保障する基本的人権 3節 私たちと平和主義 第3章 私たち暮らしと民主政治 1節 民主政治と日本の政治 2節 三権分立のしくみと私たちの政治参加 教科書 P.37 ~ 113 ワーク P.10 ~ 37	・ワークの問題を中心に、何度も解きなおしをしておくこと。 ・ 教科書の太字の語句 の意味・内容をノートにまとめ、整理しておく。 正しい漢字で書けるように もしておくこと。 ・平等権・自由権・社会権が保障する国民の権利について、内容を整理し、理解しておくこと。 ・参政権・請求権の内容を確認しておくこと。 ・新しい人権の内容、認められるようになった背景について、自分のことばで説明できるようにしておくこと。 ・日本の選挙のしくみについて、確認しておくこと。 ・日本の三権(国会・内閣・裁判所)のしくみ、仕事内容を確認しておくこと。 ・ 最近のニュースから、10点分出題します。